

単元名 Unit 5 A Japanese Summer Festival

配当時間 7時間

- 単元の目標 (1) 前置詞やlike (enjoy)...ing, be good at...ingを用いた文、動詞の過去形の文の形・意味・用法を理解することができる。さらに、ものの場所や人の位置を伝えたり、お互いによく知るために、好きなことや得意なことを尋ねたり伝えたりすることができる。
- (2) 前置詞を用いて、ものの場所や人の位置を伝えたり、like (enjoy)...ing, be good at...ingを用いた文や動詞の過去形を用いた文で、お互いによりよく知るために、好きなことや得意なこと、過去の体験談などを即興で尋ねたり伝えたりすることができる。
- (3) 前置詞を用いて、ものの場所や人の位置を伝えたり、like (enjoy)...ing, be good at...ingや動詞の過去形を用いた文で、お互いをよりよく知るために、好きなものや得意なこと、過去に体験したことを伝え合うなど、即興でコミュニケーションを行おうとする。

標準的な展開例

10250106_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Part1 ものの場所や人の位置の伝え方を学習する。 ★どこにあるか・どこにいるかを説明しよう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。</p> <p>○前置詞の形・意味・用法を知る。</p> <p>○基本表現の学習をする。</p> <p>○本文の学習をする。 ○練習問題に取り組む。</p>	<p>・始めは教師が質問をして、生徒に指差しさせ生徒ができるようになってきたらペアで活動させる。</p> <p>・Key Sentenceを見せ、日本語で簡単に疑問文の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・巻末資料p161を見て、ものの場所をイメージで捉えさせる。</p> <p>・前置詞+名詞の固まりであることを知る。</p> <p>・本文の概要をつかむ。</p> <p>・Your Turnを行い、基本本文の定着を図る。 【評】ものの場所や人の位置を伝える文を書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>
<p>2 Part2好きなことや楽しんでいること、得意なことの伝え方を学習する。 ★好きなことや楽しんでいること、得意なことを伝え合おう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。</p> <p>○like (enjoy)...ing, be good at...ingの文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○基本表現の学習をする。</p> <p>○本文の学習をする。 ○練習問題に取り組む。</p>	<p>・電子黒板に動物の画像を映す。</p> <p>・ペアの片方が見て、もう一方の生徒にスリーヒントクイズを行う。</p> <p>・Key Sentenceを見せ、日本語で簡単に疑問文の形・意味・用法を確認する。</p> <p>・本文の概要をつかむ。</p> <p>・Your Turnを行い、基本本文の定着を図る。 【評】好きなことや得意なことを伝える文を書く活動を通して「知識・技能」を評価する。</p>
<p>3 Part3 自分が体験したことの伝え方を学習する。 ★体験したことを伝え合おう。 ○Enjoy Communicationを用いた活動を行う。 ○動詞の過去形の文の形・意味・用法を知る。</p> <p>○基本表現の学習をする。</p> <p>○本文の学習をする。 ○練習問題に取り組む。</p>	<p>・電子黒板に画像を載せ、教師が例を示す。</p> <p>・Key Sentenceを見せ、日本語で簡単に形・意味・用法を確認する。</p> <p>・本文の概要をつかむ。</p> <p>・Your Turnを行い、基本本文の定着を図る。 【評】自分が最近体験したことを書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p>
<p>4 単元を通して学んだことを用いて、英語での日記の書き方を学習する。 ★日記の書き方を学習しよう。 ○英語日記の型と定型表現を学習する。</p> <p>○マインドマップを用いて、伝えたい内容のアイディアを出す。</p> <p>○日本語で書いてみる。</p> <p>○英語に直す。</p>	<p>・教師自作のプリントを準備して、日付や書き出しなどの日記の型の見本を示す。</p> <p>・5W1Hを意識して書くよう促す。</p> <p>・「行ったこと(事実)」 「具体例(事実)」 「感想」の3文構成で書くよう伝える。 【評】英語日記作成への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>
<p>5 単元を通して学んだことを用いて、「私だけの特別な夏休み」について話す活動に取り組む。 ★学習事項を使って、「私だけの特別な夏休み」について話そう。</p> <p>○パフォーマンステストの説明をする。</p> <p>○学習事項を振り返る。</p>	<p>・ループリック評価を示したり、過去の先輩の動画を見せたりして、スピーチに向けての意欲を高める。</p> <p>・A3の用紙を4等分にして、タイトルと3つ</p>

<p>○ペアやグループで練習する。</p> <p>6 パフォーマンステストに取り組む ★学習事項を使ってパフォーマンステストに取り組もう。 ○1分程度で全体に向けてスピーチをする。 ○自己評価を行う。</p> <p>○取組や内容のおもしろかった友達を選ぶ。</p> <p>7 単元のまとめ 単元テストに取り組む。 ★学習事項をまとめ、単元テストに取り組もう。 ○単元テストに取り組む。</p> <p>○Unitの目標を振り返り、できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。</p>	<p>の紹介したい内容の絵を描かせる。 ・聴衆に絵を見せながら話すように促す。 【評】スピーチに向けての取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・絵を描いた用紙を見せながら行わせる。 【評】スピーチの内容を通して、「知識・技能」を評価する。 【評】スピーチの取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】単元テストを通して、学習事項についての「知識・技能」を評価する。</p>
--	---

【 備 考 】
授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。
各パートにあるBeat by BeatやSounds and Lettersを用いて、音読の際のイントネーションや、発音をその都度確認すると、リスニング力につながることを伝えたい。